

2020年度 事業計画

自 2020年6月1日至 2020年12月31日

1) 第36回教育セミナーBセッション（横浜）

がん薬物療法専門医資格取得のために必要な知識の教育を目的とし、がん薬物療法の標準治療に関する講演を通じ、質の高いがん薬物治療を臓器横断的に実践できる医師の育成とがん薬物療法に関する幅広い情報の発信のために実施する。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2020年6月21日(日)
会場 : パシフィコ横浜
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 会員 11,000円 非会員 27,500円
参加者数 : 600名

2) Best of ASCO 2020 in Japan（東京）

ASCO(米国臨床腫瘍学会)年次総会で発表された世界の最新の臨床腫瘍学及びがん治療に関する情報を、国内のがん薬物療法のエキスパートが論評し、参加者を交え討議する教育プログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施する。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO), 米国臨床腫瘍学会(ASCO)
会期 : 2020年7月4日(土)~5日(日)
会場 : 東京ビッグサイト
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ, チラシ, ポスター
参加料 : 会員 22,000円 非会員 39,000円
参加者数 : 600名

3) がん薬物療法専門医認定に関する事業

専門医によるがん医療の実践により、がんの治療率や生存率の向上を図るため、がん薬物療法に関する豊かな学識と臨床技能を有した医師を「がん薬物療法専門医」として認定している。

- ◆第16回がん薬物療法専門医資格認定試験
申請期間:2020年5月15日(金)~8月10日(月) 試験日:2020年11月21日(土)~22日(日)
- ◆第11回がん薬物療法専門医資格更新試験
申請期間:2020年5月15日(金)~8月10日(月) 試験日:2020年11月21日(土)
- ◆指導医・認定研修施設の審査
申請期間:2020年6月1日(月)~8月31日(月)

4) 日本臨床腫瘍学会市民公開講座（東京）

国内のがん薬物療法のエキスパートが、一般市民に対し分かりやすくがん薬物療法に関する最新情報を提供するほか、がん患者や家族との交流を通じて、がん及びがん治療に関する正しい知識を普及するために実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2020年12月13日(日)
会場 : 未定(東京)
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能
募集方法 : 当会ホームページ等
参加料 : 無料
参加者数 : 250名

5) がん薬物療法における必要な知識及びエビデンスの調査事業

がん薬物療法の向上の促進及びがん患者に対するよりよい治療に寄与するため、委員会等にて「がん薬物療法における必要な知識向上とがん治療の実績分析等調査」を実施する。

6) がん免疫療法に関する包括的教育プログラム

がん免疫療法の臨床導入に伴う適切なマネージメントのできる医療者の育成、がん医療の地域間差の是正、一般市民の適切な免疫療法へのアクセス向上を図るため、がん免疫療法に関わる医療者、腫瘍内科医を目指す医学生・研修医、患者、患者支援者、一般市民を対象としたセミナー等を実施する。

- ◆医学生・研修医のための腫瘍内科セミナー
会期:2020年6月20日(土)～21日(日)(大津プリンスホテル)
- ◆がん免疫薬物療法マネジメントセミナー
会期:2020年6月28日(日)(メルパルク京都)
会期:2020年8月30日(日)(九州大学)
会期:2020年11月15日(日)(ベルサール東京日本橋)
会期:2020年12月19日(土)(TKPガーデンシティ仙台)
- ◆がん免疫療法エキスパートセミナー
会期:2020年12月20日(日)(東京)
- ◆その他
支持療法セミナー、市民公開講座の開催、及び、教育資料の作成等を予定。

7) その他目的達成に必要な活動

厚生労働省委託事業として、がんのゲノム医療の実用化に必要な医療従事者の育成を目的とし、がんのゲノム医療に関する遺伝子関連検査、患者・家族への伝え方、多職種との連携、意思決定支援等について、必要な知識・態度・技術の習得のため、マニュアルの改訂およびがんゲノム医療コーディネーター養成のための研修会を実施する。